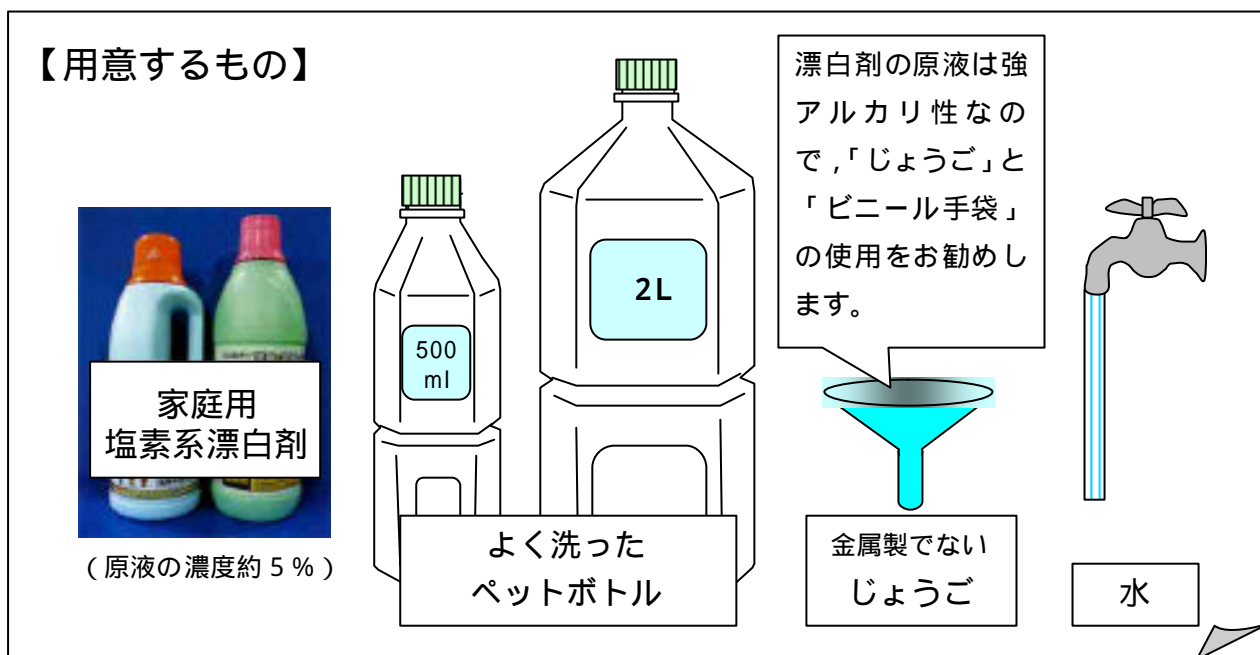


家庭でできる！

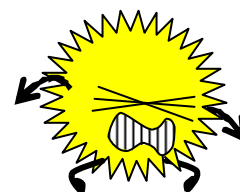
## ペットボトルを使った消毒液の作り方

ノロウイルスの感染力を失わせるには、**加熱**や**次亜塩素酸ナトリウム**が有効です。  
 次亜塩素酸ナトリウムは、市販の「家庭用塩素系漂白剤」にも含まれています。  
 ここでは、代表的な「家庭用塩素系漂白剤（原液に含まれる次亜塩素酸ナトリウムの濃度約5%）」を使った消毒液の作り方をご紹介します。



便やおう吐物が付着した床、衣類、トイレなどの消毒をする場合...  
 濃度が **0.1% (1,000ppm)** の消毒液を作ります。

おもちゃ、調理器具、直接手で触れる部分などの消毒をする場合...  
 濃度が **0.02% (200ppm)** の消毒液を作ります。



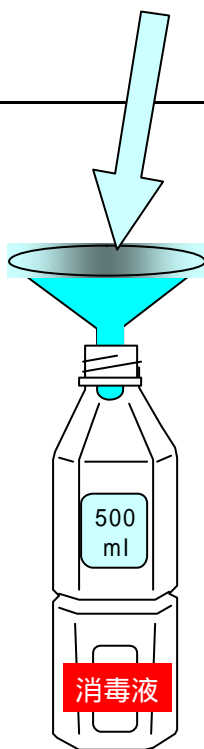
作った消毒液は、時間の経過とともに効果が減少していきます。こまめに作って使い切ってください。（原液は、密封のうえ、冷暗所で保存してください。）  
 汚れた雑巾を消毒液の中に入れると、次亜塩素酸ナトリウムを消費して消毒効果が著しく減少します。バケツなどに消毒液を入れて使う場合は1回ごとに入れ替えてください。

**ご注意！**  
**間違っ**て飲まないよう、**ペットボトルの取り扱**いには気をつけてください！

消毒液を入れたペットボトルは **消毒液・飲用不可** 等の表示をして乳幼児の手の届かない場所に保管するなど、誤飲を防ぎましょう。

0.1% (1,000ppm) 消毒液の作り方

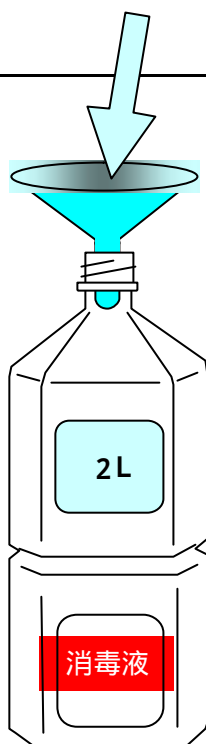
0.02% (200ppm) 消毒液の作り方



まず、500ミリリットルのペットボトルに、水を半分くらい入れておきます。そこへ、原液 10 ミリリットルを入れます。最後に水を加えて、全体を 500 ミリリットルとします。

ふたをして、よく振って混ぜ合わせてください。

$(10\text{ml} \times \text{約} 5\% / 500\text{ml} = \text{約} 0.1\%)$



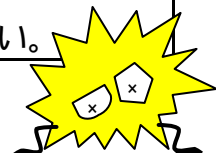
まず、2リットルのペットボトルに、水を半分くらい入れておきます。そこへ、原液 10 ミリリットルを入れます。最後に水を加えて、全体を 2リットルとします。

ふたをして、よく振って混ぜ合わせてください。

$(10\text{ml} \times \text{約} 5\% / 2000\text{ml} \text{ 約} 0.02\%)$

【消毒液（次亜塩素酸ナトリウム溶液）を扱うときの注意】

- ・使用する時は換気を十分に行ってください。
- ・有毒な塩素ガスが発生しますので、酸性のものと絶対に混ぜないでください！
- ・皮膚への刺激が強いため、直接触れないよう、ビニール手袋などを使用してください。
- ・皮膚に付着した場合は、直ちに大量の水で十分洗い流してください。
- ・目に入った場合は、直ちに大量の水で十分洗い流し、医師の診察を受けてください。
- ・消毒液は、濃度が高いほどノロウイルスに対して有効ですが、反面、金属が錆びたり、漂白（変色）作用が強くなったりしますので、注意してください。
- ・金属に使用した場合は、消毒後、水で洗い流すか、ふき取るなどしてください。



## 作成した消毒液の濃度の確認方法

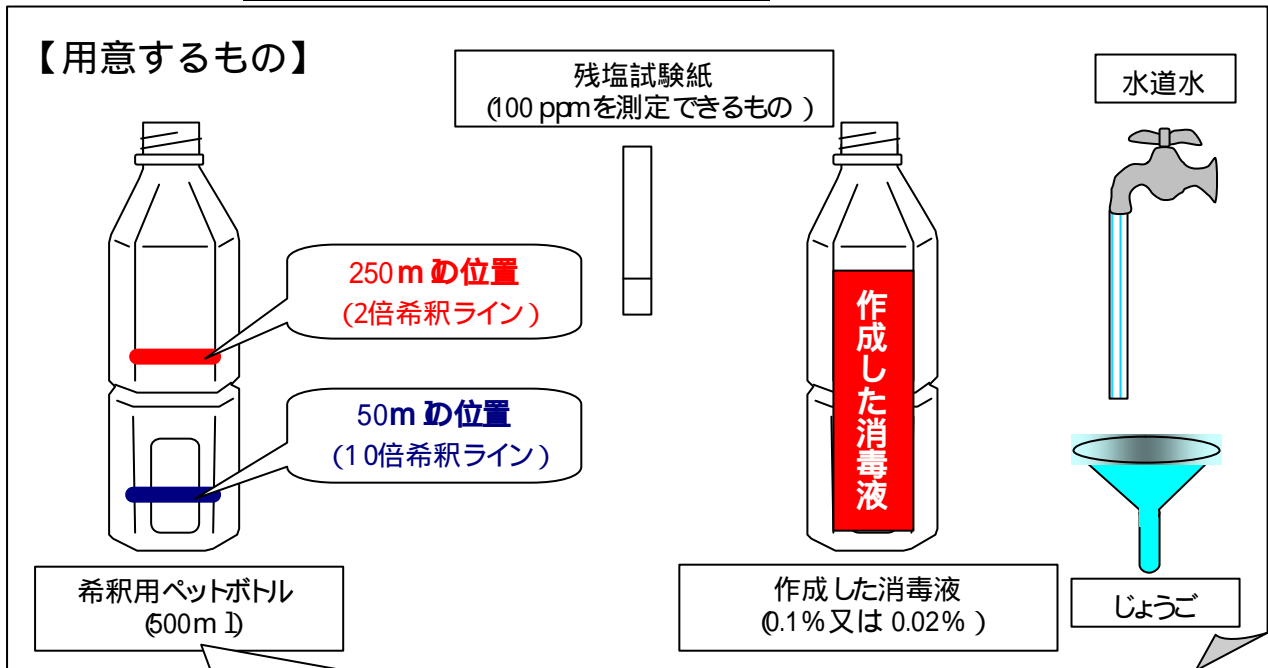
作成した消毒液の濃度が適正であるかどうか、使用のつど確認しましょう。

複数のメーカーが市販している **残塩（残留塩素）試験紙** を使用して確認できます。残留塩素濃度の測定範囲は様々なタイプがありますので、希釈倍率に応じて使い分けしてください。 **残留塩素計** で確認することも可能です。

### 【確認例】

ここでは、**100ppm を測定できる残塩試験紙** を使用した確認法を紹介します。

#### 【用意するもの】



よく洗った 500ml のペットボトルに、計量カップなどを使用して「50ml」と「250ml」の位置を決めて、マジックなどで目印となるラインをつけてください。

#### 確認方法

##### 0.1% (1000ppm) 消毒液の濃度を確認する場合

じょうごを使用し、希釈用ペットボトルに 0.1% (1000ppm) 消毒液を 50ml の位置 (10倍希釈ライン) まで入れたあと、水道水を加えて全体を 500ml にしてキャップを閉め、軽く振ってください。

ボトルのキャップを開け、**残塩試験紙** を入れ、濃度を確認してください。

色の値が 100ppm 以上を示せば、消毒液の効果が期待できます。

##### 0.02% (200ppm) 消毒液の濃度を確認する場合

じょうごを使用し、希釈用ペットボトルに 0.02% (200ppm) 消毒液を 250ml の位置 (2倍希釈ライン) まで入れたあと、水道水を加えて全体を 500ml にしてキャップを閉め、軽く振ってください。

ボトルのキャップを開け、**残塩試験紙** を入れ、濃度を確認してください。

色の値が 100ppm 以上を示せば、消毒液の効果が期待できます。